

Statements of Former Japanese Officials on World War II

旧日本軍人・官僚陳述書

GHQ/FEC, Military Historical Section, The Reports of General MacArthur 所収

国立国会図書館憲政資料室

凡 例

1. 資料は日本語の陳述書原文とその英訳より成るが、ここでは日本語のみを掲げる。マイクロフィッシュのシート番号（例：(ROM) 1401 (ROMはこの資料の当室における分類名))は英語版も含むものである。
2. マイクロフィッシュは写りが不鮮明で判読できない箇所がある。
3. 首題（タイトル）が判読できない場合には、陳述書の内容、英訳、文字数、字形から判断して語を補った。

国立国会図書館憲政資料室 平成 19 年 7 月作成

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1317	首題なし(バターン半島攻撃について)	元第十四軍参謀		秋山紋次郎	1947.8.10
1317	比島作戦に就て	元南方軍作戦参謀		荒尾興功	1949.6.5
1317	比島の作戦用弾薬に関する陳述書	元第十四方面軍兵站参謀長	元陸軍大佐	青島良一郎	1948.10.5
1317	ガ島来攻時の情報に関する陳述書	元参謀本部第二部長	元陸軍中将	有末精三	1947.11.8
1317	「マニラ」方面ノ連絡ニ関スル陸海軍ノ連絡ニ就テ	元南西方面艦隊参謀長	元海軍少将	有田馨	1949.12.1
1317-1318	河島兵団の作戦	元一〇五師団参謀	元陸軍少佐	阿久津憲章	1949.8.26
1318	「レイテ」作戦に関する陳述書	元第十四方面軍参謀	元陸軍少佐	朝枝繁春	1949.9.10
1318	北部ネグロス島の作戦に就いて	元陸軍第二百師団参謀	元陸軍中佐	有富重勝	1947.12.4
1318	陸軍航空特攻要員の募集、教官に関する陳述書	元航空総監部教育課長	元陸軍大佐	秋山紋次郎	1947.10.18
1318	一九四五年初頭迄ニ得タル米ノ対日本本土攻略準備情報ニ関スル有末精三氏ノ陳述	元大本営陸軍部情報部長	元陸軍中将	有末精三	1949.8.1
1319	原子爆弾に関する日本参謀本部の反響	元大本営陸軍部第二部長	元陸軍中将	有末精三	1949.8.16
1319	一九四五年夏季に於ける本土方面日本軍情報機能の欠陥	元大本営陸軍部情報部長	元陸軍中将	有末精三	1949.3.7
1318-1319	一九四五年六月頃の米軍対日戦略に関する日本大本営首脳の考察に関する陳述	元大本営作戦課長 聴取者 大井篤	元陸軍少将	天野正一	1950.6.1
1319	厚木に於ける連合軍進駐受入準備の情況	元大本営陸軍部情報部長	元陸軍中将	有末精三	1947.12.10
1319	パナイ島陸軍兵力の撤去に関する問題に就て	元102D参謀	元陸軍中佐	有富重勝	1950.1.25
1319-1320	第八師団の呂宋への前進等に関する陳述書	元第一師団参謀長	元陸軍大佐	浅野憲一郎	1949.12.24
1320	一九四五年一月初頭に於ける第十四方面軍の中部ルソン平地作戦に関する指導	元第十四方面軍参謀	元陸軍少佐	朝枝繁春	1949.9.10
1320	ルソン島に於ける振武集団の作戦に就いて	元第八師団参謀長兼元第四十一軍参謀長	元陸軍大佐	浅野憲一郎	
1320	「ボーゲンビル」島に於ける第十七軍に関する秋永少将の陳述	第十七軍参謀長	元陸軍少将	秋永力	1949.7.27
1320-1321	第十七軍の作戦の若干問題に就て	元第十七軍参謀長	元陸軍少将	秋永力	1949.10.21

シート番号	首題		階級	陳述者	訊問日
1321	絶対国防圏に就いて	元参謀本部第一部長		綾部橋樹	1948.3.7
1321	一九四三年末西部ニューギニア方面に於ける海軍兵力の配備に就いての陳述書	元第四南遣艦隊参謀	元海軍中佐	千早正隆	1950.8.18
1321	一九四四年九月三十日のバリックババンに対する空襲に関する陳述書	元第四南遣艦隊参謀	元海軍中佐	千早正隆	1949.6.27
1321	独立歩兵第七七四大隊の行動及作戦概要	元独立歩兵第七七四大隊長	元陸軍大尉	千葉晃彦	1949.10.2
1321	一九四四年末ニューギニア方面に於ける海軍兵力の配備に就いての陳述書	元第四南遣艦隊参謀	元海軍中佐	千早正隆	1950.8.18
1321	一九四五年六月頃に於ける連合軍の対日戦略判断に関する陳述	元連合艦隊参謀	元海軍中佐	千早正隆	1949.6.20
1321-1322	南東方面作戦に関する陳述書	元第四艦隊参謀	元海軍中佐	土肥一夫	1950.1.18
1322	第五十一師団	元第五十一師団副官		遠藤房俊	1949.6.11
1322	海軍航空特攻に関する陳述書	元連合艦隊参謀	元海軍大佐	淵田美津雄	1949.6.24
1322	淵田美津雄氏回答			淵田美津雄	1949.4.22
1322	関東防衛作戦ニ関スル補足陳述	元第十二方面陸軍作戦主任参謀	元陸軍大佐	不破博	1950.5.17
1322-1323	関東防衛作戦ニ関シ一九四九年五月二十一日不破博ニ対スル調査事項	元第十二方面軍参謀(作戦)	元陸軍大佐	不破博	1949.5.24
1323	一九四五年六、七月頃に於ける海軍総隊の米軍攻略本土攻撃計画判断	元海軍総隊航空参戦参謀	元海軍大佐	淵田美津雄	1949.12.2
1323-1324	米国代表ダレス氏との米日直接和平交渉	元瑞西駐在日本海軍武官	元海軍中佐	藤村義朗	1950.10.24及 26
	書面にて提出されたものの要約				
1324	第二百九師団隷属転移に関する陳述	元第十二方面軍参謀(作戦課高級参謀)	元陸軍大佐	不破博	1950.7.17
1324	台湾沖空戦に関する質疑に対する回答	元連合艦隊参謀(航空)	元海軍大佐	淵田美津雄	1949.7.31
1324	八・一五事件状況	元東部軍管区参謀	元陸軍大佐	不破博	1950.9.1
1325	南東方面作戦に関し大本營の企図及び処置に関する大本營陸軍部第二課長の陳述	元大本營陸軍部作戦課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1949.6.14

シート番号	首題		階級	陳述者	訊問日
1325	比島作戦に就て	元大本営陸軍部第二課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1949.6.14
1325	(首題なし)	元第十四方面軍参謀(情報)	元陸軍少佐	堀栄三	1949.7.15
1325	南東方面の作戦に関する事項	元第八方面軍参謀(作戦)	元陸軍少佐	原四郎	1947.11.17
		元南東方面艦隊参謀(作戦)	元海軍大佐	大前敏一	
1325	一九四四年春大本営陸軍部の採つた南方統帥上の問題に関する陳述	元大本営陸軍部参謀	元陸軍大佐	服部卓四郎	1948.6.16
1325-1326	第三十六師団サルミ附近の戦闘に関する陳述書	元第三十六師団参謀	元陸軍少佐	花見侃	1949.4.25
1326	ビアク増援の経緯に就て	元南方軍参謀	元陸軍大佐	堀場一雄	1948.11.9
1326	捷号作戦に関する陳述書	元大本営陸軍部作戦課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1948.6.1
1327	昭和十九年三月策定の南方軍作成計画に関する陳述書	元南方軍参謀	元陸軍大佐	堀場一雄	1948.10.5
1327	昭和十九年八月の御前会議に関する陳述	元大本営陸軍部作戦課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1949.10.1
1327	マニラ東方地区に於ける小林兵団の戦闘に就て	元マニラ防衛参謀長	元陸軍大佐	橋本洋	1949.3.18
1327	一九四四年夏に於ける第百師団の状況に関する陳述書	元第百師団参謀長	元陸軍大佐	服部宗一	1947.12.5
1327	「レイテ」戦初動に関する陳述書	元第十四方面軍参謀	元陸軍大佐	堀栄三	1947.10.5
1327	太平洋正面の作戦線に関する陳述書	元参謀本部第二課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1947.10.5
1327-1328	独立混成第五十四旅団の作戦に就いて	元独立混成第五十四旅団参謀	元陸軍少佐	花田彌壽良	1948.1.9
1328	ミンダナオに於ける第百師団の作戦に就いて	元第百師団師団長	元陸軍中将	原田次郎	1949.10.3
1328	比島作戦に於ける砲兵に就いて	元第一砲兵司令部員(作戦)	元陸軍大佐	橋本博光	1949.4.26
1328	一九四五年一月に於ける日本大本営の米軍次期戦略に関する服部卓四郎氏の陳述	元大本営陸軍部作戦課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1949.6.10
1328	一九四五年一月から三月に亙る新作戦計画への転移、天号、決号作戦の相互関係に関する服部卓四郎の陳述	元大本営陸軍部作戦課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1949.6.10
1328-1329	一九四五年一月二十日策定「帝国陸軍作戦計画大綱」の立案並びに海軍側との折衝に当りたる細田熙氏の陳述	元大本営陸軍作戦参謀	元陸軍大佐	細田熙	1949.7.7

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1329	一九四五年初頭の兵備計画に関する陳述	元大本営陸軍作戦参謀	元陸軍大佐	細田熙	1949.7.7
1329	昭和二十年度兵備に基ク装備充足計画ニ関スル古川、平野両中佐の陳述	元大本営陸軍部参謀	元陸軍少佐	古川義道	1949.7.15
		元大本営陸軍部参謀	元陸軍大佐	平野斗作	1947.7.22
1329	本土決戦に於ける航空機整備に関する陳述	元軍需省航空兵器総局第一局長 第一航空軍参謀長	元陸軍少将	原田貞憲	1949.11.29
1329	一九四五年六月初旬大本営陸軍部が本土の作戦軍に強調したる本土決戦の為の作戦思想に関する陳述	元大本営陸軍参謀	元陸軍中佐	原四郎	1949.11.1
1329-1330	一九四五年本土決戦準備ニ対スル日米軍戦車ノ性能比較ト日本軍自走砲ノ性能ニ関スル陳述	元第四陸軍技術研究所長(戦車)「兼」相模陸軍造兵廠	元陸軍中將	原乙未乙	1948.12.10
1330	本土決戦に関する陳述	元大本営陸軍参謀	元陸軍中佐	原四郎	1950.5.17
1330	九州ニ於ケル作戦準備ノ戦況(兵站関係)陳述	元第二総軍兵站主任参謀	元陸軍少佐	平野斗作	1948.11.10
1330	九州防衛作戦準備に関する陳述	元第二総軍作戦主任参謀	元陸軍中佐	橋本正勝	1950.4.25
1330	天号航空作戦に関する補足陳述	元大本営作戦参謀	元陸軍大佐	細田熙	1950.6.25
1330	本土防衛兵団ノ素質ニ関スル陳述	元第二総軍兵站主任参謀	元陸軍少佐	平野斗作	1949.10.21
1331	九州防衛ニ関スル陳述	元第十六方面軍作戦主任参謀	元陸軍少佐	羽場安信	1950.1.16
1331	第二総軍司令部の九州防衛作戦に対する計画及観察に関する陳述	元第二総軍作戦参謀	元陸軍中佐	橋本正勝	1949.7.10
1331	決号作戦計画に於ける決六、決三号作戦の関連性に就いて	元大本営陸軍部作戦参謀	元陸軍大佐	細田熙	1950.4.7
1331	藤村、ダレス交渉について	元海軍中將海軍省軍務局長		保科善四郎	1950.1.16
		聴取者 大井篤			
1331-1332	終戦時の回想二題	元海軍中將海軍省軍務局長		保科善四郎	1949.11.9
1332	「質問事項一括」に対する回答	元陸軍大臣秘書官	元陸軍大佐	林三郎	1950.12.23
1332-1333	終戦に対する陸軍、特に阿南陸相の立場	元陸軍大臣秘書官	元陸軍大佐	林三郎	1950.12.23
		聴取者 中村フランク、大井篤、杉田一次			

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1333	終戦時に於ける海軍戦力台閣上奏に就いて		元海軍大将	長谷川清	1950.3.24
1333	和戦の決定時機と陸軍の作戦準備との関係に関する陳述書	元参謀本部作戦課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1947.7.5
1333	船舶問題に関する陳述	元参謀本部第二課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1947.12.1
1333	連合軍戦略に関する日本側の開戦前に於ける判断に就て	元参謀本部第二課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1949.4.5
		元参謀本部部員	元陸軍中佐	杉田一次	
		元軍令部第一部長	元海軍大佐	富岡定俊	
1333	太平洋開始時機の決定に就て	元参謀本部第二課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1947.10.3
		元軍令部第一部長	元海軍少将 (当時大佐)	富岡定俊	
1333-1334	日本の初期戦略に於ける攻略籠城の決定に関する陳述書	元参謀本部第二課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1949.5.3
		元軍令部第一部長	元海軍少将 (当時大佐)	富岡定俊	
1334	豪州進攻反対理由に関する陳述書	元大本営陸軍部作戦課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1949.8.16
1335	一九四五年夏季に於ける九州方面軍備糧秣の現況と将来の見通し	元第二総軍兵站参謀	元陸軍少佐	平野斗作	1950.8.11
1335	一九四五年八月十四日陸軍省及参謀本部に於ける終戦の御聖断に基く措置に関する陳述書	元大本営陸軍参謀	元陸軍中佐	原四郎	1948.2.16
1335	捷号作戦に関する陳述	元大本営作戦課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1948.10.6
1335	虎号兵棋について	元大本営陸軍部作戦課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1949.7.21
1335	第一作戦指導要領(案)について	大本営作戦課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1948.11.9
1335-1336	第十四方面軍の敵情判断に関する堀栄三少佐の回答	元第十四方面軍参謀(情報主任)	元陸軍少佐	堀栄三	1949.3.1
1336	デイゴス、ミサヤツプ等に派遣せる第百師団の一部の戦闘	元第百師団参謀長	元陸軍大佐	服部栄一	1947.11.15
1336	一九四三年一月ギルワ方面から撤退命令に関する陳述書	元第八方面軍参謀	元陸軍大佐	原四郎	1950.2.6
1336	太平洋戦争の見通及基本的戦略に就て	元参謀本部第二課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1949.5.1
		元軍令部第一部長	元海軍少将 (当時大佐)	富岡定俊	

シート番号	首題		階級	陳述者	訊問日
1336	第一段作戦終了後に於ける陸軍作戦指導の腹案とその見通しに就て	元参謀本部第二課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1949.5.2
1336	「対米英蘭蔣戦争終末促進に関する腹案」に就て	元大本営陸軍参謀	元陸軍中佐	原四郎	1949.5.1
1336-1337	陸軍航空機生産に関する陳述書	元陸軍航空本部第一課長、生産課長、整備部長、軍需省航空兵器総局第一局長	元陸軍少将	原田貞憲	1949.5.1
		元参謀本部第三課(航空兵器主担任)陸軍航空本部教育課長 大本営陸軍参謀(航空部隊編制主任)	元陸軍中佐	秋山紋次郎	
1337	日本軍の仏印及泰に対する進駐(進入)に就て	元大本営陸軍参謀	元陸軍少佐	原四郎	1949.5.10
1337	比島作戦に於ける軍事行動に関する星駒太郎陳述要旨	元第十独立飛行隊長	元陸軍大佐	星駒太郎	1949.6.20
1337-1338	ニューギニアに於ける第二十師団に関する林田大佐陳述要旨	元歩兵第七十五聯隊長	元陸軍大佐	林田金城	1949.9.11
1338	「ニューブリテン」島ガスマタに於ける歩兵第五十四聯隊の行動に関する平島大佐陳述要旨	元歩兵第五十四聯隊長	元陸軍大佐	平島周平	1949.5.25
1338	一九四五年夏期に於ける本土決戦準備の重点(関東と九州)移行に関する陳述	元大本営陸軍参謀(作戦)	元陸軍大佐	細田熙	1950.1.3
1338	海上機動第三旅団に関する陳述	元第十六方面軍作戦主任参謀	元陸軍少佐	羽場安信	1950.7.15
1338	南東方面に関する事項	元第八方面軍参謀	元陸軍中佐	井本熊男	1947.8.1
1338	(ニューギニアのサルミーワクデ地区における戦闘)	元第三十六師団参謀長	元陸軍少将	今田新太郎	1948.10.7
1338-1339	南方軍の捷号作戦指導に関する陳述書	元南方軍総参謀長	元陸軍中将	飯村穰	1948.2.3
		元南方軍参謀	元陸軍大佐	美山要蔵	
		元南方軍参謀	元陸軍少佐	山口二三	
1339	捷号作戦指導に関する陳述書	元南方軍総参謀長	元陸軍中将	飯村穰	1948.12.6
1339	マニラ附近の作戦に就いて	元第十四方面軍参謀(第四十一軍参謀)	元陸軍中佐	石川頼夫	1949.12.1
1339	独立混成第二十五聯隊の行動に就いて	元独立混成第二十五聯隊長	元陸軍大佐	家村新七	1949.10.4

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1339	一九四五年一月初頭に於ける第八飛行師団の組織と戦力内容に関する陳述	元第八飛行師団作戦主任参謀	元陸軍中佐	石川寛一	1949.10.1
1340	東京防衛に関する陳述	元東京防衛軍司令官	元陸軍中将	飯村穰	1949.5.5
1340	鈴木内閣に対する陸軍青年将校の態度	元陸軍省軍務局課員 軍事課予算班長	元陸軍中佐	稲葉正夫	1949.12.25
		フランク・Y・ナカムラ、大井篤、杉田一次			
1340	終戦時阿南陸相の心境	元陸軍省軍務局課員兼大本営陸軍参謀	元陸軍中佐	稲葉正夫	1949.10.13
1340	「レイテ」作戦賛否に関する南方軍と第十四方面軍首脳との論議について陳述書	元南方軍総参謀長	元陸軍中将	飯村穰	1949.9.14
1340	一九四四年末以降に於ける第十四方面軍及振武集団の作戦	元第十四方面軍参謀	元陸軍中佐	石川頼夫	1947.12.10
1340-1341	北部ルソンに於ける第百五師団の配備	元第百五師団参謀(後方)	陸軍少佐	市川正七	1949.7.5
1341	サマール島に於ける歩兵第九聯隊第二大隊の行動	元歩兵第九聯隊第七中隊長	元陸軍中尉	石本俊夫	1947.12.17
1341	第三十七軍戦史資料	元第三十七軍参謀	元陸軍中佐	岩橋学	1949.8.31
1341	ギルワ方面から撤退決意の経緯並に第八十一号作戦の見透しに関する陳述書	元第八方面軍参謀	元陸軍中佐	井本熊男	1950.2.15
1341	南東方面作戦に関する陳述書	元大本営参謀	元陸軍中佐	井本熊男	1950.2.15
1341-1342	比島作戦に就て	元南方軍参謀	元陸軍大佐	石井正美	1949.6.12
1342	第五十一師団	元第五十一師団参謀(作戦)	元陸軍中佐	岩永寶	1948.12.8
1342	クーデター	元陸軍省軍務局軍事課員兼大本営陸軍参謀	元陸軍中佐	井田正孝	1950.5.23
1342	一九四五年六月末に於ける関東地方決三号に帰属する糧秣窮迫状況	元大本営陸軍参謀(兵站)	元陸軍中佐	岩越紳六	1950.5.10
1342-1343	第四十八師団に関する資料	元第四十八師団参謀長	元陸軍大佐	川越守二	1949.6.30
1343	48D作戦経過の概要	元第四十八師団参謀長	元陸軍大佐	川越守二	1948.7.20
1343-1344	第十四方面軍の「ルソン」作戦指導に就て	元第十四方面軍参謀副長	元陸軍少将	小沼治夫	1949.2.19

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1344	マニラ及同東方地区の作戦に就いて	元第十四方面軍参謀、第四十一軍参謀	元陸軍大佐	小林修治郎	1949.12.1
1344	一九四四―五年に於ける第十四方面軍の作戦指導に就いて	元第十四方面軍参謀副長	元陸軍少将	小沼治夫	1949.6.6
1344-1345	西部ニューギニアに於ける第二方面軍の作戦指導に関する陳述書	元第二方面軍参謀	元陸軍中佐	加登川幸太郎	1948.1.15
1345	連合艦隊司令長官交代について	元海軍省人事局第一課長	元海軍少将	川井巖	1948.10.30
1345	第九艦隊司令長官遠藤中将の戦死について	元海軍省人事局第一課長	元海軍少将	川井巖	1948.10.30
1345	「モロタイ」作戦に関する陳述書	元第二方面軍第二遊撃隊長	元陸軍少佐	川島威伸	1948.11.20
1346	モロタイ島所在第二遊撃隊に就ての陳述書	元第二方面軍参謀	元陸軍中佐	加登川幸太郎	1948.11.10
1346	オーエン・スタンレー山系に於ける戦闘状況に対する陳述書	元歩兵第四十一聯隊第二大隊長	元陸軍少佐	小岩井光夫	1948.5.10
1346	ルソン島に於ける戦車第二師団の作戦に就いて	元戦車第二師団参謀	元陸軍中佐	河合重雄	1949.8.8
1346	一九四五年一月―三月に於ける第百五師団の北部ルソンへの転地に就いて	元第百五師団参謀(作戦)	元陸軍中佐	北川秀明	1949.6.17
1346-1347	マニラ海軍防衛部隊の戦闘に就いて	元第三十一海軍特別根拠地隊参謀	元海軍少佐	萱島浩一	1949.12.10
1347	河嶋兵団の編組	元歩兵第八十二旅団長	元陸軍少将	河嶋修	1949.9.22
1347	ラモン湾附近に於ける木暮支隊の戦闘	元第一海上挺進基地隊長	元陸軍中佐	木暮信孝	1949.9.20
1347	「マニラ」防禦に関する陸海軍の交渉に就て	元第三十一特別根拠地隊参謀	元海軍少佐	萱島浩一	1949.12.10
1347	昭和二十年二月中旬振武集団ノ実施シタル陣前出撃ニ就テ	元歩兵第三十一聯隊長	元陸軍少将	小林島司	1949.4.10
1347-1348	北部ルソン作戦に於ける新編成部隊に就いて	元第十四方面軍参謀副長	元陸軍少将	小沼治夫	1949.6.2
1348	ビザヤ地区の作戦に関連する事項の陳述書	元第三十五軍参謀	元陸軍中佐	加登川幸太郎	1947.12.10
1348	比島沖海戦に関する陳述書	元第二艦隊司令長官	元海軍中将	栗田健男	1949.12.10
1348	日本陸軍の戦闘機生産に関する陳述書	元陸軍省軍務局課員(軍事課)	元陸軍中佐	加登川幸太郎	1949.4.10

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1348	最高統帥部の航空特攻の取扱に関する陳述書	元航空総監部次長	元陸軍中将	河辺虎四郎	1947.8.23
1348-1349	連絡艇に関する陳述書	元第十四方面軍参謀		厨次則	1949.6.24
1349	鹿子島隆中佐調査資料	元大本営陸軍参謀(航空作戦)	元陸軍中佐	鹿子島隆	1949.4.12
1349	河辺虎四郎氏問答	元陸軍航空総監部次長、参謀次長	元陸軍中将	河辺虎四郎	1949.6.13
1349	本土沿岸決戦思想に関する陳述	元参謀次長	元陸軍中将	河辺虎四郎	1949.8.20
1349	一九四五年夏季に於ける米軍の日本本土上陸時期の判断に関する陳述	元大本営陸軍部参謀次長	元陸軍中将	河辺虎四郎	1950.2.12
		元大本営陸軍部第二部長	元陸軍中将	有末精三	
1349	米軍の本土上陸時期に関する大本営の願望	元参謀次長	元陸軍中将	河辺虎四郎	1950.5.2
1349	外務大臣東郷茂徳氏を訪問したことに就て	元参謀次長	元陸軍中将	河辺虎四郎	1950.8.31
1349-1350	一九四五年八月一日ニ於ケル横須賀地区防御部隊ノ兵力編組ニ関スル陳述	横須賀連合特別陸戦隊参謀兼横須賀鎮守府参謀	元海軍少佐	柚木哲	1950.2.28
1350	終戦に関する史実調査質問に関する答	元内大臣		木戸幸一	1949.5.17
1350-1351	鈴木内閣の性格	元内大臣		木戸幸一	1949.12.20
		聴き手 J. Forrest、大井篤、杉田一次			
1351-1352	終戦時の回想若干について	元参謀次長	元陸軍中将	河辺虎四郎	1949.11.21
1352	一九四五年五月に於ける本土方面第三次兵備促進に関する陳述	元大本営参謀	元陸軍少佐	小村谷康二	1950.7.29
1352	「ルソン」戦当時の海軍部隊陸戦体勢に就て(追加陳述)	元南西方面艦隊参謀(情報)	元陸軍中佐	久住忠男	1949.5.12
1352	原子爆弾の出現	元参謀次長	元陸軍中将	河辺虎四郎	1948.8.23
		聴き手 大井篤			
1352	終戦時に於ける陸軍三長官、両元帥及航空総軍司令官の決議に関する陳述書	元参謀次長	元陸軍中将	河辺虎四郎	1948.12.3
1352	帝国代表としてマニラに使した日の回想	元参謀次長、特命全権委員	元陸軍中将	河辺虎四郎	1948.8.12

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1353	捷号作戦に関する質疑に対する回答	元大本営陸軍部参謀	元陸軍中佐	鹿子島隆	1948.10.19
1353	捷号作戦準備に関する陳述書	元第十四方面軍参謀(作戦)	元陸軍大佐	小林修治郎	日付なし
1353	第百二師団の戦闘に関する陳述書	元第百二師団参謀	元陸軍少佐	金子中二	1947.12.10
1353	調査書	元南西方面艦隊参謀	元海軍中佐	久住忠男	1949.5.10
1353	一九四四―五年に於ける第十四方面軍司令部の敵情判断その他に就いて	元第十四方面軍参謀副長	元陸軍少将	小沼治夫	1949.6.6
1354	元マニラ総領事代理木原次太郎の回答書	元在マニラ総領事代理		木原次太郎	1948.9.1
1354	比島に於ける海軍部隊の陸上作戦に就て	元南西方面艦隊参謀	元海軍大佐	高馬正義	1949.12.23
1354	独立歩兵第四五五大隊第三中隊の行動及作戦概要	元独立歩兵第四五五大隊第三中隊第三小隊長	元陸軍准尉	刈谷秀利	1949.9.26
1354	一九四四年十二月―四五年六月の間に於けるレイテの状況	元第十六師団経理部附	元陸軍主計曹長	加瀬弥五郎	1949.7.23
1354	独立歩兵第三六六大隊の行動及作戦概要	元独立歩兵第三六六大隊本部附	元陸軍中尉	桂繁	1949.10.1
1354	独立歩兵第三六八大隊の行動及作戦概要	元独立歩兵第三六八大隊長	元陸軍少佐	木村二郎	1949.10.24
1354-1355	独立混成第五六旅団独立歩兵第三七一大隊の行動及作戦概要	独立混成第五六旅団独立歩兵第三七一大隊中隊長	元陸軍大尉	紀谷右太郎	1949.10.12
1355	一九四四年十二月二於ケル第十四方面軍ノ第三十五軍ニ関スル作戦指導ニ就イテ	元第十四方面軍参謀副長	元陸軍少将	小沼治夫	1949.6.6
1355	一九四二年末から一九四三年始めの間に於ける南東方面の作戦に関する陳述書	元南東方面艦隊司令官兼第十一航空艦隊司令官	元海軍中将	草鹿任一	1950.2.21
1356	太平洋戦争の緒戦に於て日本が比島攻略を企図したる理由に就て	元南方部隊指揮官(第二艦隊司令官)	元海軍中将	近藤信竹	1949.9.26
1356	ニューギニア方面に対する進攻作戦に関する陳述書	元第四艦隊参謀	元海軍大佐	川井巖	1950.1.19
1356	ニューギニア作戦に関する陳述書	元第十七軍参謀	元海軍少将(当時大佐)	小沼治夫	1949.5.12
1356	ソロモン群島に於ける作戦に関する概況に就いて	第十七軍参謀(情報)、南東支隊参謀(作戦)、第二十八師団参謀(作戦)	元陸軍中佐、大佐	神谷義治	1949.8.10

シート番号	首題		階級	陳述者	訊問日
1356	回答	元第四航空軍参謀(後方)	元陸軍中佐	金子倫价	1948.1.8
1356	第六師団の作戦に対する若干事項に就て	元第六師団参謀(作戦)	元陸軍中佐	神田八雄	1949.11.4
1357	答解	元第六師団参謀(作戦)	元陸軍中佐	神田八雄	1949.7.8
1357	「ボーゲンビル」島付近に於ける対米軍作戦に関する神田中将の陳述要旨	元第六師団長	元陸軍中将	神田正種	1949.7.27
1358	日本の石油所要量に関する開戦前の考察に就て	元陸軍省整備局戦備課長	元陸軍大佐	岡田菊三郎	1947.10.18
1358	太平洋戦争開戦時に於ける日本海軍主要外戦部隊の戦術的区分及初期作戦に於ける任務に就て	元海軍省軍務局員	元海軍大佐	大前敏一	1947.10.5
1358	降伏軍使マニラの旅 (昭和22年10月『政界ジープ』誌記事の一部)	元マニラ派遣全権の随員・外務省調査局長		岡崎勝男	1948.11.24
1358	捷号作戦に関する陳述書	元第一機動艦隊司令長官	元海軍中将	小澤治三郎	1950.1.9
1358	台湾沖航空戦に於ける母艦航空部隊の戦斗に関する陳述	元第一機動艦隊参謀	元海軍大佐	大前敏一	1949.8.4
1358	独立歩兵第五五四大隊行動概要	元独立歩兵第五五四大隊長	元陸軍大佐	大塚貢	1949.9.30
1358	第百師団長のデイゴス地区隊長に対する戦闘指導	元第百師団参謀	元陸軍少佐	大和田浩	1949.9.29
1358-1359	第八十一号作戦の成功率の見透し其の他にに関する陳述書	元南東方面艦隊参謀	元海軍大佐	大前敏一	1950.2.5
1359	第二遊撃部隊の服務について	元第一機動艦隊参謀	元海軍大佐	大前敏一	1948.3.10
1359	首題なし(第四師団について)	元第四師団参謀(作戦)	元陸軍中佐	大石廣海	1949.8.18
1359	第四師団に就いて	元第四師団参謀	元陸軍中佐	大沼清	1949.8.8
1359-1360	比島作戦に於ける第十六師団に就いて	元第十六師団参謀	元陸軍中佐	大矢部省三	1949.6.30
1360	(「ニューギニア」「ソロモン」群島方面に関する質問に対する回答)	元第十八軍参謀(後方)	元陸軍中佐	小幡一喜	1948.1.5
1360	ワウ作戦に航空使用の件に就て陳述	元第八方面軍参謀	元陸軍中佐	杉田一次	1949.4.5
1360	第二百二十九聯隊第三大隊ブナ輸送に就て陳述	元第十七軍参謀	元陸軍中佐	杉田一次	1949.4.5

シート番号	首題		階級	陳述者	訊問日
1360-1361	ガダルカナル島から撤退の経緯其の他に関する陳述書	元大本営陸軍部第二課長	元陸軍大佐	眞田穰一郎	1950.1.20
1361	ミンドロ島斬込隊の戦闘に関する陳述書	元ミンドロ斬込隊員	元陸軍軍曹	佐藤直次	1949.5.22
1361	比島に於ける作戦に関する陳述書	元大本営参謀	元陸軍大佐	杉田一次	1948.6.1
1361	潜水艦による交通遮断作戦に関する陳述書	元連合艦隊(潜水戦隊)参謀	元海軍大佐	渋谷龍禪	1948.3.10
1361	一九四五年初頭に於ける重要人員の比島より内地への転用に就いて	元大本営陸軍参謀	元陸軍大佐	杉田一次	1949.8.1
1361	北部ルソンに於ける独立混成第五十八旅団の戦闘に就いて	元独立混成第五十八旅団長	元陸軍少将	佐藤文蔵	1949.9.7
1362	一九四五年ルソン島に於ける第四飛行師団の戦闘に就て	元第四飛行師団参謀長	元陸軍大佐	猿渡篤孝	1947.12.4
1362	セブ島に於ける第三十三特別根拠地隊の戦闘に就て	元第三十三特別根拠地隊参謀	元海軍大佐	志柿謙吉	1949.9.28
1362	第二飛行師団の行動並にネグロス島の作戦に就て	元第二飛行師団参謀	元陸軍中佐	鈴木清	1949.7.20
1362	ミンダナオに於ける海軍部隊の戦闘	元第三十二特別根拠地隊参謀	元海軍中佐	佐治慎治	1949.10.1
1362	ブイゴス附近に於ける独立歩兵第百六十三大隊(デイゴス地区隊)の戦闘に就いて	第百師団独立歩兵第百六十三大隊長	元陸軍大佐	志鶴林蔵	1949.7.19
1362-1363	第四航空軍の航空特攻に関する陳述書	元第四航空軍参謀(作戦)	元陸軍大佐	佐藤勝雄	1948.9.30
1363	一九四五年本土防衛ニ関スル陳述	元大本営作戦参謀	元陸軍大佐	杉田一次	1949.7.7
1363	天号航空作戦に関する陳述補足	元大本営陸軍参謀(作戦)	元陸軍大佐	杉田一次	1949.3.7
1363	一九四五年一月沖繩ニ対スル84D増援中止並其後ノ経緯ニ関スル陳述	元大本営陸軍部作戦課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1949.4.12
		元大本営陸軍部作戦参謀	元陸軍大佐	杉田一次	
1363	本土沿岸防禦方式に関する陳述	元大本営陸軍参謀(作戦)	元陸軍大佐	杉田一次	1949.7.8
1363	九州防衛作戦準備ニ関スル陳述	元第二総軍参謀副長	元陸軍少将	眞田穰一郎	1950.5.4
1363-1364	決号航空作戦に関する陳述	元航空総軍参謀	元陸軍中佐	佐藤勝雄	1949.9.5

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1364	本土決戦ニ関スル陳述	元大本営陸軍部作戦部長、陸軍省軍務局長、第二総軍参謀副長	元陸軍少将	眞田穰一郎	1949.5.25
1364	一九四五年六月に於ける議会の状況に就て	元陸軍省軍務局課員、内閣綜合計画局参事官、現復員局勤務厚生事務官	元陸軍中佐	白井正辰	1949.12.22
1364	鈴木内閣の終戦企図	元内閣書記官長		迫水久常	1949.8.17
		聴取者 山崎東助、大井篤			
1364	終戦時の回想	元内閣書記官長		迫水久常	1949.4.14
		聴取者 大井篤			
1364	第八十七議会と御前会議の関係	元内閣書記官長		迫水久常	1949.5.22
		聴取者 大井篤			
1365	終戦時問題雑件	元内閣書記官長		迫水久常	1949.11.12
		聴取者 大井篤			
1365	一九四五年八月九・十日御前会議開催準備について	元内閣書記官長		迫水久常	1950.7
		聴取者 大井篤			
1365	鈴木内閣の戦争指導政策	元内閣書記官長		迫水久常	1949.12.9
		聴取者 大井篤			
1365	終戦時最後の御前会議開催の遅延	元内閣書記官長		迫水久常	1950.8
		聴取者 大井篤			
1366	鈴木内閣の終戦努力	元国務大臣	元海軍中将	左近司政三	1949.5.20
		聴取者 大井篤			
1366	終戦時の回想	海軍省軍務局第二課長(国防政策)	元海軍大佐	末澤慶政	1950.2.7
		聴取者 フランク・Y・ナカムラ、杉田一次、大井篤			
1366-1367	一九四五年六月八日御前会議に対する準備	元外務省政務局第一課長		曾禰益	1950.2
		聴取者 大井篤			
1367	真珠湾作戦に関する陳述書	元第六艦隊司令長官	元海軍中将	清水光美	1949.5.1

シート番号	首題		階級	陳述者	訊問日
1368	日本の南方攻略作戦に於ける「マレー」方面作戦要領と比島方面作戦要領との比較に就て	元大本営陸軍参謀(情報)、元第二十五軍参謀(情報)	元陸軍中佐	杉田一次	1947.10.10
1368	「レイテ」海戦「スリガオ」部隊参加駆逐艦ノ行動	元朝雲駆逐艦長	元海軍中佐	柴山一雄	1947.3.13
		元満潮駆逐艦長	元海軍中佐	田中知生	
1368	杉田一次の質疑に対する回答	元大本営陸軍部第一部長	元陸軍少将	眞田穰一郎	1948.3.11?
1368	捷号作戦に於ける比島の決戦場に関する件	元大本営陸軍部第一部長	元陸軍少将	眞田穰一郎	1948.8.23
1368	捷号作戦に関する陳述書	元大本営陸軍部作戦課参謀	元陸軍大佐	杉田一次	1948.10.6
1368	独立混成第五十八旅団の比島への南進に関する陳述書	元独立混成第五十八旅団長	元陸軍少将	佐藤文蔵	1950.2.23
1369	クラークフィールド地区に於ける海軍兵力に就いて	元海軍第七六三航空隊司令	元海軍大佐	佐多直大	1949.8.22
1369	第一海上挺進隊の作戦に就いて	元海上挺進隊第十戦隊長	元陸軍少佐	菅原久一	1949.8.5
1369	独立歩兵第三七〇大隊の行動及作戦概要	独立歩兵第三七〇大隊長	元陸軍少佐	須賀崎森之	1949.9.30
1369	一九四二年秋から翌四三年春にかけての南東方面の作戦に就いての陳述書	元第八方面軍参謀	元陸軍大佐	杉田一次	1950.2.6
1369	ブナ方面の作戦に関する陳述書	元安田部隊副官	元海軍大尉	鈴木靖隆	1950.2.20
1369	開戦前に於ける日本大本営の「ニューギニー」に対する観察に就て	元大本営陸軍参謀(情報)	元陸軍中佐	杉田一次	1949.4.5
1370	南東方面作戦に関する陳述書	元参謀本部第二部本班長	元陸軍中佐	杉田一次	1950.1.7
1370	潜水艦作戦及ミッドウェイ作戦に関する陳述書	元軍令部第一部々員	元海軍大佐	佐藤毅	1949.6.1
1370	絶対国防圏並ガダルカナルよりの撤収兵力に関する眞田少将の陳述要旨	元参謀本部第二課長(作戦)、参謀本部第一部長(作戦)	元陸軍少将	眞田穰一郎	1949.6.16
1370	回答	元大本営陸軍部第二課長	元陸軍大佐	眞田穰一郎	1948.3.9
1370	(首題なし)	元第五飛行集団参謀長	元陸軍少将	佐藤正一	1949.5.30
1370	「ニューギニア」「ソロモン」群島方面に関する質問回答	元南東支隊長、第八軍司令部附	元陸軍少佐、中佐	佐々木登	1948.1.26
1370	回答	元第五十一師団参謀	元陸軍中佐	鈴木元明	1948.6.28

シート番号	首題		階級	陳述者	訊問日
1370-1371	「ニューブリテン」の作戦に就いて	元第十七師団長	元陸軍中将	酒井康	1949.11.4
1371	「ブナ」作戦に関する陳述書	元第十八軍参謀	元陸軍中佐	田中兼五郎	1947.12.1
1371	「ワウ」作戦に関する陳述書	元第十八軍参謀	元陸軍中佐	田中兼五郎	1947.12.1
1371	昭和十八年初期に於ける第十八軍の増勢及同時に於ける第十八軍の作戦指導に関する陳述書	元第十八軍参謀	元陸軍中佐	田中兼五郎	1947.12.1
1371	「ルソン」島に於ける第二十三師団に関する事項に就て	元第二十三師団参謀(作戦)	元陸軍大佐	高橋政一	1948.9.24
1371	第一挺進集団の用法に関する陳述書	元大本営陸軍参謀(航空作戦)	元陸軍少佐	田中耕二	1949.4.11
1371	第百五師団のルソン島に於ける行動に関する陳述書	元第百五師団長	元陸軍中将	津田美武	1949.8.15
1372	「ニューギニー」作戦に於ける若干の問題に就て	元第十八軍参謀	元陸軍中佐	田中兼五郎	1947.12.17
1372	南東方面の作戦に就いての陳述	元大本営陸軍参謀	元陸軍大佐	高山信武	1947.7.15
1372	(首題なし)	元第八方面軍参謀、元大本営陸軍参謀(航空)	元陸軍少佐	田中耕二	1947.7.2
1372	「アドミラルティ」諸島失陥に伴ふ第十八軍の作戦指導及其実相に関する陳述	元第十八軍参謀(作戦)	元陸軍中佐	田中兼五郎	1949.5.5
1372	「ホルランチャ」及「アイタベ」に上陸せる連合軍の兵力に関する第十八軍の判断に就て	元第十八軍参謀(作戦)	元陸軍中佐	田中兼五郎	1947.11.30
1372	「アイタベ」逆襲戦の若干問題に就て	元第十八軍参謀	元陸軍中佐	田中兼五郎	1949.4.25
1372	南東方面及ミツドウエイ進攻の経緯に関する陳述書要旨	元軍令部第一課長	元海軍大佐	富岡定俊	1947.9.10
1372-1373	一九四二年「パプア」戦の為に上陸した陸軍兵力に就て	元第十八軍参謀	元陸軍中佐	田中兼五郎	1949.1.20
1373	独立混成第五十五旅団のホロ附近前進に関する陳述書	独立歩兵第三六五大隊長	元陸軍少佐	天明藤吉	1949.6.25
1373	(首題なし)	第三十五軍参謀副長、第三十五軍参謀長	元陸軍少将	友近美晴	1949.6.10
1373	ホロ島に於ける独立混成第五十五旅団の戦闘に就て	独立歩兵第三六五大隊長	元陸軍少佐	天明藤吉	1947.11.8
1373-1374	レイテ作戦に関する陳述書	第三十五軍参謀長	元陸軍少将	友近美晴	1947.12.6

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1374	捷号作戦に関する陳述書	元連合艦隊参謀副長	元海軍少将	高田利種	1949.10.10
1374	「ニューギニア」作戦に於ける地上特攻に関する陳述書	元第十八軍参謀	元陸軍中佐	田中兼五郎	1947.11.5
1374	陸軍航空特攻に関する陳述書	元大本営陸軍参謀(航空作戦)	元陸軍中佐	田中耕二	1947.9.15
1374	海軍機を以てするマリヤナ基地攻撃企図に関する陳述書	元大本営海軍部参謀	元海軍中佐	寺井義守	1949.6.26
1374-1375	沖縄並本土作戦に関する調査	元軍令部作戦部長	元海軍少将	富岡定俊	1949.4.22
		元軍令部第一部企画班長、作戦課長	元海軍大佐	大前敏一	
		元軍令部々員(航空作戦主任)	元海軍中佐	寺井義守	
		元連合艦隊航空作戦主任	元海軍大佐	淵田美津雄	
1375	一九四五年一月以降本土方面に於ける陸軍航空燃料に関する調査報告	元大本営陸軍部野戦航空兵器長官部々員	元陸軍中佐	筑紫二郎	1950.3.11
		元軍需省軍需官兼陸軍航空本部々員	元陸軍中佐	竹村幹三	
1376	一九四五年夏季ニ於ケル陸軍本土航空作戦準備機数ソノ 他ニ関スル陳述	元大本営陸軍部航空作戦参謀、第六航空軍参謀	元陸軍中佐	田中耕二	1949.11.7
	一九四五年六月ニ於ケル米軍進攻ニ関スル情況判断ニ関スル富岡定俊氏ノ陳述	元大本営海軍部作戦部長	元海軍少将	富岡定俊	1949.8.20
1377 (1386)	南九州防衛準備(一九四五年四月以降)に関する陳述	元第五十七軍作戦参謀	元陸軍少佐	田畑良一	1949.7.30
1377 (1386)	一九四五年七月初旬福岡ニ於ケル決号航空作戦図上演習ニ関スル陳述	元大本営陸軍参謀(航空)兼連合艦隊参謀副長	陸軍少将	谷川一男	1950.4.3
		元大本営陸軍参謀	元陸軍中佐	原四郎	
		元軍令部々員兼大本営海軍参謀	元海軍中佐	寺井義守	
		元航空総軍参謀	元海軍中佐	佐藤勝雄	
		第六航空軍参謀(作戦)	元陸軍中佐	水町勝城	
1377 (1386)	決号航空作戦ニ関スル調査資料	元大本営陸軍参謀	元陸軍中佐	田中耕二	1949.5.5
1377-1380 (1387-	太平洋戦争終結の史実に関する他外務大臣東郷氏の陳述第一編	元外務大臣		東郷茂徳	1949.5.17

シート番号	首題		階級	陳述者	訊問日
1389)		聴取者 山崎東助、大井篤、原四郎			
1380 (1389)	終戦時の回想若干	元外務大臣		東郷茂徳	1950.1・30
		聴取者 J. Forrest、F. Nakamura、大井篤			
1380 (1389)	日本の終戦に就いての回想	元軍令部総長	元海軍大将	豊田副武	1949.12.1
1380-1381 (1389- 1390)	連合軍総司令部歴史科の質問に対する回答	元軍令部総長	元海軍大将	豊田副武	1949.9.1
1381 (1390)	一九四五年六月六及八日最高戦争指導会議に就いて	元軍令部総長	元海軍大将	豊田副武	1950.3.10
1381-1382 (1390- 1391)	解答	大本営陸軍参謀参謀本部部員	元海軍大佐	種村佐孝	1950.8.21
1382 (1391)	阿南陸相終戦時心境		元陸軍中佐	竹下正彦	1949.6.11
		聴取者 山崎東助、大井篤			
1382 (1391)	一九四一年九月の海軍大学校に於ける図上演習	軍令部第一課長	元海軍大佐	富岡定俊	1948.2.13
1382 (1391)	日本海軍全般作戦及布哇作戦ノ計画決定ノ経緯ニ関スル陳述書	軍令部第一課長	元海軍大佐	富岡定俊	1949.4.4
1382-1383 (1391- 1392)	南方攻略作戦の計画に関する陳述書	参謀本部第一部長	元陸軍少将	田中新一	1949.5.3
		参謀本部第二課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	
1383(1392)	海軍部内に対する真珠湾攻撃企画の秘匿処置に関する陳述書	軍令部第一課長	元海軍大佐	富岡定俊	1949.5.1
1383 (1392)	終戦阻止のクーデター計画	陸軍省軍務局(軍務)課員	元陸軍中佐	竹下正彦	1950.2.28
		聴取者 フランク・Y・ナカムラ、大井篤			
1383 (1392- 1393)	阿南陸相の自決	陸軍省軍務局(軍務)課員	元陸軍中佐	竹下正彦	1950.2.28
		聴取者 フランク・Y・ナカムラ、大井篤			
1383-1384 (1393)	ミンダナオに於ける野砲兵第三十聯隊第一大隊の戦闘に就て	野砲兵第三十聯隊第一大隊長	元陸軍少佐	高塚誠	1950.2.10
1384-1385 (1394)	一九四三年一月始めの「ギルワ」の情況に就ての陳述書	南海支隊参謀	元陸軍少佐	田島憲邦	1950.8.16

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1384 (1393)	第八十一号作戦(第五十一師団の「ラエ」輸送作戦)時に於ける第五十一師団兵力の配分に就て	第十八軍参謀	元陸軍中佐	田中兼五郎	1950.8.15
1384 (1393)	捷号航空作戦に関する陳述書	大本営陸軍作戦課参謀	元陸軍中佐	田中耕二	1949.4.11
1384 (1393- 1394)	捷号作戦に関する陳述書	第十四方面軍参謀	元陸軍少佐	田中光祐	1947.12.2
1384 (1394)	「レイテ」戦の経過に関する陳述書	第三五軍参謀	元陸軍少佐	高橋公平	1949.7.14
1385 (1394)	第十四方面軍のルソン島に於ける作戦準備	第十四方面軍(作戦編成)参謀	元陸軍少佐	田中光祐	1947.12.15
1385 (1394)	バギオ附近の戦闘に就いて	第十四方面軍参謀	元陸軍少佐	田中光祐	1947.9.3
1385 (1394)	第百三師団のアバリよりバカバツク附近への転用(其の他)	第十四方面軍(作戦編成)参謀	元陸軍少佐	田中光祐	1947.12.15
(1377) 1386	南九州防衛準備(一九四五年四月以降)に関する陳述	第五十七軍参謀(作戦)	元陸軍少佐	田畑良一	1949.7.30
(1377) 1386	一九四五年七月初旬、福岡二於ケル決号航空作戦図上演習二関スル陳述	大本営陸軍参謀兼連合艦隊参謀副長	陸軍少将	谷川一男	1950.4.3
		大本営陸軍参謀	元陸軍中佐	原四郎	
		軍令部々員兼大本営海軍参謀	元海軍中佐	寺井義守	
		航空総軍参謀	元陸軍中佐	佐藤勝雄	
		第六航空軍参謀(作戦)	元陸軍中佐	水町勝城	
(1377) 1386	決号航空作戦二関スル調査資料	元大本営陸軍参謀	元陸軍中佐	田中耕二	1949.5.5
(1377- 1380) 1387-1389	太平洋戦争終結の史実に関する元外務大臣東郷氏の陳述第一編	元外務大臣		東郷茂徳	1949.5.17
		聴取者 山崎東助、大井篤、原四郎			
(1380) 1389	終戦時の回想若干	元外務大臣		東郷茂徳	1950.1.30
		聴取者 J. Forrest、F. Nakamura、大井篤			
(1380) 1389	日本の終戦に就いての回想	元軍令部総長	元海軍大将	豊田副武	1949.12.1
(1380- 1381) 1389-1390	連合軍総司令部歴史科の質問に対する回答	元軍令部総長	元海軍大将	豊田副武	1949.9.1

シート番号	首題		階級	陳述者	訊問日
(1381) 1390	一九四五年六月六及八日最高戦争指導会議に就いて	元軍令部総長	元海軍大将	豊田副武	1950.3.10
(1381- 1382) 1390-1391	解答	大本営陸軍参謀参謀本部部員	元海軍大佐	種村佐孝	1950.8.21
(1382) 1391	阿南陸相終戦時心境		元陸軍中佐	竹下正彦	1949.6.11
		聴取者 山崎東助、大井篤			
(1382) 1391	一九四一年九月の海軍大学校に於ける図上演習	軍令部第一課長	元海軍大佐	富岡定俊	1948.2.13
(1382) 1391	日本海軍全般作戦及布哇作戦ノ計画決定の経緯に関する陳述書	軍令部第一課長	元海軍大佐	富岡定俊	1949.4.4
(1382- 1383) 1391-1392	南方攻略作戦の計画に関する陳述書	参謀本部第一部長	元陸軍少将	田中新一	1949.5.3
		参謀本部第二課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	
(1383)1392	海軍部内に対する真珠湾攻撃企画の秘匿処置に関する陳述書	軍令部第一課長	元海軍大佐	富岡定俊	1949.5.1
(1383) 1392	終戦阻止のクーデター計画	陸軍省軍務局(軍務)課員	元陸軍中佐	竹下正彦	1950.2.28
(1383) 1392-1393	阿南陸相の自決	陸軍省軍務局(軍務)課員	元陸軍中佐	竹下正彦	1950.2.28
(1383- 1384)1393	ミンダナオに於ける野砲兵第三十聯隊第一大隊の戦闘に就て	野砲兵第三十聯隊第一大隊長	元陸軍少佐	高塚誠	1950.2.10
(1384- 1385)1394	一九四三年一月始めの「ギルワ」の情況に就ての陳述書	南海支隊参謀	元陸軍少佐	田島憲邦	1950.8.16
(1384) 1393	第八十一号作戦(第五十一師団の「ラエ」輸送作戦)時に於ける第五十一師団兵力の配分に就て	第十八軍参謀	元陸軍中佐	田中兼五郎	1950.8.15
(1384) 1393	捷号航空作戦に関する陳述書	大本営陸軍参謀	元陸軍中佐	田中耕二	1949.4.11
(1384) 1393-1394	捷号作戦に関する陳述書	第十四方面軍参謀	元陸軍少佐	田中光祐	1947.12.2
(1384) 1394	「レイテ」戦の経過に関する陳述書	第三五軍参謀	元陸軍少佐	高橋公平	1949.2.12
(1385) 1394	第十四方面軍のルソン島に於ける作戦準備	第十四方面軍(作戦編成)参謀	元陸軍少佐	田中光祐	1947.12.15
(1385) 1394	バギオ附近の戦闘に就いて	第十四方面軍参謀	元陸軍少佐	田中光祐	1947.9.3
(1385) 1394	第百三師団のアバリよりバカバツク附近への転用(その他)	第十四方面軍(作戦編成)参謀	元陸軍少佐	田中光祐	1947.12.15

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1394	一九四四年十二月以降に於ける第百五師団の行動に関する回答	第百五師団長	元中将	津田美武	1947.12.13
1394-1395	ボルネオに於ける第三十七軍の作戦	第三十七軍参謀	元陸軍大佐	高山彦一	1949.9.14
1395	米軍のパラング(ミンダナオ)附近上陸に関する情報に就いて	独立歩兵第百六十六大隊長	元陸軍中佐	内匠豊	1949.11.13
1395	独立歩兵第四三二大隊の行動及び作戦概要	独立歩兵第四三二大隊長	元陸軍少佐	田村初雄	1949.9.31?
1395	独立歩兵第三六七大隊の行動及び作戦概要	独立歩兵第三六七大隊長	元陸軍大尉	筒井與市	1949.10.8
1395	一九四二年秋から翌四三年春に於ける南東方面の航空作戦に就いての陳述書	第八方面軍参謀(海軍連絡参謀兼任)	元陸軍少佐	田中耕二	1950.2.3
1395	ガダルカナル島撤収の判断に関する陳述	軍令部第一課長	元海軍大佐	富岡定俊	1949.6.20
1395-1396	日米海軍兵力比較並に推移判断	軍令部第一課長	元海軍大佐	富岡定俊	1949.5.30
		海軍省軍務局々員	元海軍大佐	吉田英三	
1396	対南方海軍作戦計画に関する陳述書	軍令部第一課長	元海軍大佐	富岡定俊	1949.6.2
1396	南東方面捷号作戦に関する陳述書	第十七軍第八方面軍参謀(海軍連絡参謀兼任)	元陸軍少佐	田中耕二	1950.1.28
1396	ニューカレドニア、フィジー、サモア攻略作戦及ガダルカナル戦に関する陳述書	第十一航空聯隊首席参謀	元海軍大佐	高橋千隼	1947.10.21
1396	(首題なし)	大本営海軍部作戦課長		富岡定俊	1948.4.20
1397	昭和二十年四月以降に於ける本土方面陸軍飛行機の増減に関する陳述	元軍需省軍需官兼航空本部々員	元陸軍中佐	竹村幹三	1950.3.3
		航空総軍参謀兼陸軍航空本部々員	元陸軍中佐	藤井一美	
1397	比島攻略の理由に就て	軍令部第一課長	元海軍大佐	富岡定俊	1947.9.5
1397	回答	第十七軍参謀(作戦)	元陸軍中佐	田巻和吉	1949.7.27
1397	「ニューギニヤ」「ソロモン」諸島方面に関する質問に対する回答	第十七軍参謀(作戦)	元陸軍中佐	田巻和吉	1948.1.29
1397-1398	質問事項回答	大本営参謀(作戦)	元陸軍中佐	高瀬啓治	1948.3.8
1399	アドミラルテー島に於ける作戦に関する陳述	独立混成第一聯隊第二大隊第五中隊第二小隊長	元陸軍中尉	高浜正巳	1949.10.12

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1399	アドミラルテー到着独立混成第一聯隊第二大隊行動問答	独立混成第一聯隊第二大隊第五中隊第二小隊長	元陸軍中尉	高浜正巳	1949.5.1
1399	南部九州防御作戦準備ニ関スル40A作戦参謀戸梶金次郎ノ陳述	第四十軍作戦主任参謀	元陸軍少佐	戸梶金次郎	1949.8.23
1399	沖縄航空作戦と本土航空作戦準備に関する谷川一男氏の陳述	元大本営陸軍参謀(航空)兼連合艦隊参謀副長	元陸軍少将	谷川一男	1949.5.10
1399-1400	終戦時の回想若干	元外務大臣		東郷茂徳	1949.11.28
		聴取者 J. Forrest、山崎東助、大井篤			
1400	八・一五事件に関する陳述	侍従兼式部官、皇后宮事務官		徳川義寛	1950.10.31
1400	八、一五事件に於ける田中静壹大将	第十二方面軍副官兼東部方面東部軍管区副官	元陸軍少佐	塚本清	1950.10.6
1400	南西方面艦隊のルソン島に於ける艦上作戦に就いて	南西方面艦隊参謀	元海軍中佐	浦部聖	1949.12.8
1400	一九四五年北部ルソンに於ける第十四方面軍の作戦	第十四方面軍参謀副長	元陸軍少将	宇都宮直賢	1949.6.20
1400-1401	パラワン島に於ける独立歩兵第七十四大隊第三中(富永隊)の行動に就いて	独立歩兵第七十四大隊第三中隊所属	陸軍衛生部見習士官	浦田利道	1949.7.8
1401	一九四五年六月頃に於ける日本海運輸送状況に関する陳述	大本営船舶参謀	元海軍中佐	嬉野通軌	1948.11.20
1401	(日本語の陳述書なし)	第十四方面軍参謀副長(比島在勤大使館附武官)	元陸軍少将	宇都宮直賢	1948.12.1
1401	捷号作戦に関する陳述書	南西方面船舶参謀	元海軍中佐・大佐	内田成志	1950.2.24
1401	一九四四-四五年第十四方面軍の敵情判断	第十四方面軍参謀副長	元陸軍少将	宇都宮直賢	1949.6.20
1401	ナウル、オーシャン島攻略に関する陳述書	第四根拠地隊首席参謀	元海軍中佐	浦山千代三郎	1950.3.18
1401	南東方面作戦に於ける進出の限度メラウケの戦略的価値に関する陳述書	聯合艦隊参謀	元海軍中佐	渡邊安次	1948.3.1
1401-1402	「レイテ作戦」に関する陳述書	第三十五軍参謀(情報)	元陸軍中佐	渡邊利真	1949.1.28
1402	ルソン島に於ける第十四方面軍の作戦に関する問答	第十四方面軍参謀(作戦)	元陸軍少佐	渡邊博	1947.9.15
1402	(首題なし)	大本営陸軍参謀	元陸軍大佐	山本新	1947.8.15

シート番号	首題		階級	陳述者	訊問日
1402	回答	南西方面艦隊参謀兼第三南遣艦隊参謀 比島大使館附武官補佐官	元海軍中佐	山本繁一	1949.3.25
1402	第三十六師団サルミ撤収の戦闘に関する陳述書	第三十六師団歩兵第二二三聯隊長	元陸軍大佐	吉野直靖	1949.4.8
1402	捷号作戦準備に関する陳述書	南方軍参謀	元陸軍少佐	山口二三	1949.2.3
1402	ソロモン島ニューギニア方面の作戦に関する陳述書	第四艦隊参謀長	元海軍少将	矢野志加三	1947.10.21
1402-1403	ルソン島に於けるGKFの陸上作戦に就いて	南西方面艦隊参謀	元海軍中佐	山本繁一	1949.12.7
1403	ミンダナオに於ける第三十師団の作戦	第三十師団参謀長	元陸軍大佐	山本兵部之助	1949.10.26
1403	第三十五軍のレイテからの撤退に就いて	第三十五軍参謀	元陸軍少佐	山崎万造	1949.9.27
1403	タウイタウイ諸島の戦況	南西方面艦隊参謀	元海軍中佐	山本繁一	1950.1.4
1403	一九四五年本土作戦準備に於ける日本陸軍部隊の対戦車装備に関する陳述	陸軍兵器行政本部技術部員	元陸軍中佐	吉永義尊	1948.12.10
1403-1404	一九四五年四月ヨリ八月ニ亘ル南部九州ニ対スル米軍攻撃計画判断ト TAノ作戦計画準備ノ推移等ニ関スル陳述	第五十七軍参謀長	元陸軍少将	吉武安正	1949.7.13
1404-1405	有明湾方面防禦体制ニ関スル陳述	第八十六師団長	元陸軍中将	芳仲和太郎	1945.9.20
1405	回答	陸軍省軍務局長	元陸軍中将	吉積正雄	1949.12.29
1405	質問解答	陸軍省軍務局長 参謀本部第四部長	元陸軍中将	吉積正雄	1949.12.22
1405	一九四五年八月十四日午後阿南陸軍大臣の終戦に関する訓示の件に付陳述	陸軍省軍務局長	元陸軍中将	吉積正雄	1950.5.25
1405	マニラ派遣帝国代表搭乗の海軍機の行動に関する件	海軍省出仕	元海軍少将	横山一郎	1949.11.21
		軍令部第一課長	元海軍大佐	大前敏	
		海軍省軍務局第三課長	元海軍大佐	吉田英三	
		軍令部々員	元海軍中佐	寺井義守	

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1405-1406	杉田一次の質疑に関する問答	大本営海軍参謀部第一部第一課長	元海軍大佐	山本親雄	1948.3.11
1406	レイテ作戦に於ける第三十師団の行動に関する陳述	第三十師団参謀長	元陸軍大佐	山津兵部之助	1949.10.26
1406	独立歩兵第四五四大隊の行動及作戦の概要	独立歩兵第四五四大隊長	元陸軍少佐	山田光秋	1949.10.13
1406	歩兵第一師団聯隊のオイビ附近からの撤退及びギルワ附近の戦闘に就いての陳述書	聯隊旗手	元陸軍少尉	柳場豊	1950.6.1
1406-1407	歩兵第四百四十四聯隊聯隊の作戦行動に関する陳述書	歩兵第四百四十四聯隊聯隊旗手	元陸軍少尉	柳場豊	1950.5.29
1407	南東方面航空作戦に関する陳述書	第四艦隊参謀(航空)	元海軍中佐	山口盛義	1950.2.7
1407	坂口支隊の作戦に関する陳述書	坂口支隊参謀	元陸軍少佐	矢野常雄	1950.2.20
1407	比島作戦に就て	第四師団参謀長	元陸軍大佐	吉岡茂登彦	1949.7.28
1407-1408	コレギドール攻略作戦に関する二、三の事項	第四師団参謀長	元陸軍大佐	吉岡茂登彦	1950.2.9
1408	質問事項回答	大本営海軍参謀部第一部第一課長	元海軍大佐	山本親雄	1948.2.27
1872	北部ポーゲンビル島に於ける作戦に関する陳述		元陸軍大佐	北山正次	1949.12.1
1872	比島攻略の理由に就て	参謀本部第二課高級課員、第二課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	1947.9.3
1872	回答(8D関係)	元第十七軍参謀(作戦)	元海軍大佐	小沼治夫	1949.5.15
1872-1873	アドミラルティ島に於ける作戦に関する陳述要旨	歩兵第一四三九聯隊第一大隊第一機関銃中隊長	元陸軍大尉	蔵本正夫	1949.10.11
1873	アドミラルティ島派遣部隊戦闘	歩兵第一四三九聯隊第一大隊第一機関銃中隊長	元陸軍中尉	蔵本正夫	1946.6.30
1873-1874	決号作戦に関する陳述	参謀次長	元陸軍中将	河辺虎四郎	1950.2.5

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1874	南部九州第八十六師団の防衛準備に関する陳述	第八十六師団参謀(情報後方)	元陸軍少佐	甲斐勝衛	1949.7.27
1874	一九四五年六月末に於ける航空総軍の敵情判断に関する陳述	航空総軍司令官	元陸軍大将	河邊正三	1949.6.25
1874-1875	小磯内閣と政治情勢	元内閣総理大臣、元陸軍大将		小磯国昭	1949.12.20
		聴取者 J. Forrest、山崎東助、大井篤			
1875	回答	第四航空軍参謀(作戦)	元陸軍大佐	松前未曾雄	1947.10.15
1875	合同研究報告	大本営陸軍部作戦部長	元陸軍中將	宮崎周一	1948.12.9
		南方軍総参謀長	元陸軍中將	飯村穰	
		大本営陸軍部作戦課長	元陸軍大佐	服部卓四郎	
		大本営陸軍参謀	元陸軍大佐	杉田一次	
1875-1876	第三十六師団サルミ附近の戦闘に関する陳述書	第三十六師団歩兵第二二四聯隊長	元陸軍大佐	松山宗右衛門	1949.4.12
1876	比島の状況に関する陳述書	第十四本面軍参謀部附(情報)	元陸軍少佐	松延幹夫	1947.12.1
1876	師団のミンダナオ作戦初期の状況に関する陳述書	第三十師団長	元陸軍中將	両角業作	1947.10.25
1876	(日本語文なし)	GB参謀(作戦)	元 中佐	三上作夫	1949.6.20
1876	捷号作戦準備に関する陳述書	南方軍参謀	元陸軍大佐	美山要蔵	1949.2.3
1876	「レイテ」作戦に関する陳述書	第十六師団第四野戦病院附	元陸軍軍医大尉	松田孫一	1949.7.24
1877	一九四四-四五年ミンダナオ島に於ける第三十師団の作戦	第三十師団長	元陸軍中將	両角業作	1949.8.27
1877	捷号作戦に関する陳述書	南西方面艦隊司令長官	元海軍中將	三川軍一	1949.6.10
1877	捷号作戦準備に関する陳述書	南方軍参謀	元陸軍大佐	美山要蔵	1949.5.3
1877-1878	(首題なし 問答形式)	参謀本部第一部長	元陸軍中將	宮崎周一	1949.3.20
1878	海軍航空兵力運用計画に関する陳述書	第六航空軍参謀(作戦)	元陸軍中佐	水町勝城	1949.6.10
1878	東支那海周辺地域に於ける航空作戦指導要領に関する水町勝城の陳述	第六航空軍参謀(作戦)	元陸軍中佐	水町勝城	1949.5.17

シート番号	首題		階級	陳述者	訊問日
1878	一九四五年初夏の候に於ける本土防空作戦の困難なる諸要素に関する陳述	大本営陸軍防空参謀、第二総軍防空参謀	元陸軍中佐	村田武	1948.12.20
1878	本土陸軍飛行場ニ関スル陳述	第六航空軍参謀	元陸軍中佐	水町勝城	1949.9.2
1878	一九四五年夏期ニ於ケル九州方面決戦準備ニ関スル陳述	大本営陸軍参謀(作戦)	元陸軍少佐	益田兼利	1949.7.7
1878-1879	一九四五年頃の米軍対日戦略判断に関する元参謀本部第一部長元陸軍中将宮崎周一氏の回答	参謀本部第一部長	元陸軍中将	宮崎周一	1949.5.20
1879	日本終戦の経緯	内大臣秘書官長		松平康昌	1949.8.5
		聴取者 山崎東助、大井篤			
1879-1880	答弁書	内大臣秘書官長		松平康昌	1949.8.15
1880	終戦時回想若干に就いて	外務次官		松本俊一	1949.11.16
1880	ソロモン及ニューギニア方面作戦に関する陳述書	第八艦隊司令長官	元海軍中将	三川軍一	1949.2.1
1880	北部呂宋の空中写真偵察に就て	参謀本部第二課々員(航空)	元陸軍少佐	松前未曾雄	1949.9.10
1880-1881	終戦時日本代表をマニラに派遣に関する事情(陳述書)	外務次官		松本俊一	1949.12.27
1881	捷号作戦ニ於ケル ノ作戦戦闘関係	第三艦隊参謀	元海軍中佐	森幸吉	1950.7.26?
1881-1882	比島方面に於ける第四航空軍の作戦(自一九四四年十二月至一九四五年一月)	第四航空軍参謀(高級)	元陸軍大佐	松前未曾雄	1947.10.15
1882	一九四五年に於ける第百三師団の作戦に就いて	第百三師団長	元陸軍中将	村岡豊	1947.12.13
1882	一九四五年ミンダナオ島に於ける統一指揮の問題について	第三十師団長	元陸軍中将	両角業作	1949.8.27
1882	昭和十七年に於けるニューギニア作戦に関する陳述書	第十七軍参謀長	元陸軍少将	宮崎周一	1950.1.25
1882-1883	南東方面進出の限度及同方面に於ける飛行基地建設の経緯に関する陳述書	第八根拠地隊参謀	元海軍中佐	松永敬介	1950.1.27
1883	ミルネ湾作戦に関する陳述書	第八艦隊司令長官	元海軍中将	三川軍一	1950.5.10
1883	絶対国防圏に関する松谷誠の陳述書	参謀本部課長兼軍令部部員大本営海軍参謀兼務(参謀本部第二十班長)		松谷誠	1947.8.2
1883	比島作戦に関する回答	歩兵第四百十六聯隊第三大隊長	元陸軍少佐	松本治	1949.12.9

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1883-1884	比島作戦に就いて	第六師団長	元陸軍中将	森岡 皐	1947.12.7
1884	質問事項に対する回答	第四十一師団参謀	元陸軍中佐	増成正一	1949.8.20
1884	「ニューブリテン」島に於ける第六十五旅団に關スル松田少将ノ陳述	松田支隊長	元陸軍少将	松田 巖	1949.5.13
1884-1885	(ボーゲンビル島に於ける第六師団)	歩兵第四十五聯隊長	元陸軍大佐	眞方 勲	1949.7.27
1885	回答(ソロモン諸島に於ける第十七軍の作戦)	第十七軍参謀(情報)	元陸軍中佐	宮川 清	1949.7.25
1885-1886	回答(第四十一師団に就いて)	第四十一師団参謀長	元陸軍少将	三原 修二	1949.10.3
1886	一九四五年夏期に於ける本土決戦準備ノ重点(関東ト九州)移行ニ關スル陳述	大本營陸軍部作戦部長	元陸軍中将	宮崎 周一	1949.12.29
1886	水町勝城氏陳述	第六航空軍作戦主任参謀	元陸軍中佐	水町勝城	1949.6.10
1886	一九四五年夏期に於ける16MA作戦地域に於けるSAADノ配備状況ニ關スル陳述	高射第三師団参謀	元陸軍中佐	森山 元	1948.12.16
		高射第三師団参謀(情報、後方、動員)	元陸軍少佐	多羅尾光孝	
1886-1887	本土防衛に於ける沿岸決戦思想に關する陳述	大本營陸軍部作戦部長	元陸軍中将	宮崎 周一	1949.9.15
1888	マニラに於ける日本人に就いて	マニラ駐在総領事		新納克巳	1949.7.17
1888	回答(一九四四年十月以降の第十四方面軍のルソン島に於ける作戦方針の変化に就いて)	第十四方面軍参謀副長	元陸軍少将	西村敏雄	1948.12.16、17
1888-1889	ルソン島に於ける永吉支隊の戦闘に關する陳述書	歩兵第三十九聯隊長	元陸軍大佐	永吉 實展	1948.10.25
1889	ルソン島に於ける歩兵第八十一旅団(野口兵团)の戦闘に關する陳述書	歩兵第八十一旅団長	元陸軍少将	野口 進	1949.4.28
1889	一九四五年に於ける第二飛行師団の作戦に就いて	第二飛行師団参謀	元陸軍中佐	野々垣 四郎	1949.10.5
1889	パラワン島の価値判断に就いて	第十四方面軍参謀副長	元陸軍少将	西村敏雄	1949.1.28
1889-1890	レイテ作戦に關する陳述書	第十四方面軍参謀副長	元陸軍少将	西村敏雄	1948.12.16
1890	捷豪作戦「ダバオ」誤報事件並飛行場整備に關する陳述書	第二飛行師団参謀	元陸軍中佐	野々垣 四郎	1948.1.6
1890	櫻花に關する陳述書	海軍航空本部総務部長	元海軍少将	中村勝平	1947.10.1

シート番号	首題		階級	陳述者	訊問日
1890	海軍の本土決戦用準備飛行機の状況に関する陳述	海軍航空本部総務部長	元海軍少将	中村勝平	1949.8.20
1890-1891	一九四五年四月以降に於ける南部九州防衛作戦準備に関する西原貴治氏の陳述	第五十七軍司令官	元陸軍中将	西原貴治	1949.7.6
1891	追加質問に対する回答(一九四五年四月鈴木貴太郎男に大命が降下された時の陸軍部内の空気)	陸軍省軍務局軍務課長		永井八津次	1950.8.19
1891	原子爆弾たることの判定に至る経過	理化学研究所主任研究員		仁科芳雄	1948.8.12
1891-1892	太平洋戦争開始時に於ける陸海軍中央指揮組織に就て	海軍省首席副官	元海軍大佐	中村勝平	1947.12.3
		参謀本部第二課長	元海軍大佐	服部卓四郎	
1892-1893	ルソン島に於ける第十四方面軍の作戦準備に関する西村敏雄元少将の回答	第十四方面軍参謀副長	元陸軍少将	西村敏雄	1948.12.17
1893	陳述書	第十四軍参謀(情報作戦)	元陸軍中佐	中島義雄	1947.9.10
1893-1894	奈良晃訊問記録	第六十五旅団長		奈良晃	1949.6.14
		訊問者:杉田一次 立会人:久山康雄 速記者:野田一郎			
1894	回答	第十八軍参謀(通信)	元陸軍少佐	中本太郎	1947.12.24
1894	第二十師団戦史に関する件	師団参謀長、第二十歩兵団長、第二十師団長		中井増太郎	1947.5.10
1895	回答	中井支隊長		中井増太郎	1948.1.16
1895	ソロモン方面の作戦其の他に関する陳述書	第八艦隊参謀、南西方面艦隊参謀	元海軍大佐	大前敏一	1948.12.20
1895	一九四四年十二月中旬に於ける艦隊兵力に就て	軍令部第一部企画班長	元海軍大佐	大前敏一	1949.5.15
1895	比島攻略戦初期に於ける廣部隊の行動に関する陳述書	第十六師団参謀	元陸軍少佐	太田庄次	1947.12.1
1895	(日本語文なし)	海軍省軍務局々員	元海軍中佐	大前敏一	1947.12.10
1895-1896	元第十九師団長中将尾崎義春の回答書	第十九師団長	元陸軍中将	尾崎義春	1950.1.4
1896	第一挺身集団の比島への移動並にクラークフィールドに於ける戦闘に関する陳述書	第一挺身集団参謀長	元陸軍大佐	岡田安次	1949.8.25
1896	南東方面海軍作戦に関する陳述書	南東方面艦隊参謀	元海軍大佐	大前敏一	1947.12.8

シート番号	首 題		階級	陳述者	訊問日
1896	第八方面軍の状況に就いての陳述	第八方面軍参謀	元陸軍中佐	太田庄次	1947.12.17
1896-1897	油槽船問題のア号作戦に及ぼした影響について	第一機動艦隊参謀	元海軍大佐	大前敏一	1947.10.15
1897	ア号作戦に於ける航空戦の失敗に就いて	第一機動艦隊参謀	元海軍大佐	大前敏一	1947.10.15
1897	ビアク島の作戦的重要性に就いて	第一機動艦隊参謀	元海軍大佐	大前敏一	1947.10.15
1897	比島防衛作戦に関する陳述書	第一機動艦隊参謀	元海軍大佐	大前敏一	1948.3.10
1897	陸海民三者聯合輸送委員会に関する陳述書	海上護衛総司令部参謀	元海軍大佐	大井篤	1947.12.10
1897-1898	マニラ東方地区に於ける沖田支隊の行動に関する陳述書	独立歩兵第百八十六大隊長	元陸軍大佐	沖田一夫	1949.9.24
1898	第十九師団のタクボ附近(ルソン島)の戦闘	第十九師団長	元陸軍中將	尾崎義春	1947.12.15
1898	セブ島に於ける第一師団の作戦に就いて	第一師団参謀長	元陸軍大佐	岡林諱吉	1947.12.15
1898-1899	パラワン島の戦闘に関する陳述書	第百三十一飛行場大体整備中隊長	元陸軍中尉	小川享	1949.6.23
1899	一九四五年中南部比島の作戦に就いて	第三十五軍参謀	元陸軍中佐	小幡一喜	1949.10.5
1899	一九四五年に於ける南方地域との海上交通に就いて	海上護衛参謀	元海軍大佐	大井篤	1947.10.15
1899	比島沖海戦に於て「レイテ」湾突入企図を放棄した事情に関する陳述	第二艦隊参謀	元海軍中佐	大谷藤之助	1949.11.4
1899	甲標的に関する陳述書	海軍省軍務局課員	元海軍中佐	大前敏一	1947.9.26
1899-1900	一九四五年に於ける南方地域との海上交通について	海上護衛参謀	元海軍大佐	大井篤	1947.10.15
1900	一九四五年ニ於ケル東支那海周辺の航空作戦に対する海軍ノ使用計画機数ニ関スル陳述	大本営海軍部作戦課企画班長	元海軍大佐	大前敏一	1949.10.10
1900	天号並決号航空作戦に関する捕捉陳述	大本営海軍参謀(作戦)	元海軍大佐	大前敏一	1949.7.8
1900	一九四五年日本本土に対する米空軍の機雷投下及び其の影響に就て	海上護衛参謀	元海軍大佐	大井篤	1949.10.15
1900	一九四五年四月初頭に於ける海軍側決号作戦計画の策定並準備の進捗状況	軍令部作戦課企画班長	元海軍大佐	大前敏一	1949.6.5

シート番号	首題		階級	陳述者	訊問日
1900-1901	一九四五年日本本土に対する米空軍の機雷投下及び其の影響に就て	海上護衛参謀	元海軍大佐	大井篤	1949.10.15
1901	一九四五年六月頃の米軍対日戦略に関する日本大本营首脳の考察に関する陳述	大本营海軍部第一課長(作戦)	元海軍大佐	大前敏一	1949.10.15
1901	天号並決号航空作戦に関する捕捉陳述	大本营海軍参謀(作戦)	元海軍大佐	大前敏一	1949.7.8
1901	一九四五年夏期九州方面交通、兵站準備ニ関スル陳述	第十六方面郡兵站交通主任参謀	元陸軍中佐	太田清	1949.12.15
1902	岡田啓介氏回答書			岡田啓介	1949.10.4
		吉成事務官筆記			
1902	一九四五年五月中旬に於いて最高戦争指導会議構成員だけで開いた会合に就て	軍令部総長	元海軍大将	及川古志郎	1950.5.9
		聴取者 大井篤			
1902-1903	瑞典を通ずる太平洋戦争終結の努力	瑞典国駐劄匿名全権公使		岡本季正	1950.7.29
1903	一九四五年八月十一附新聞紙に陸軍大臣訓示掲載の経緯	朝日新聞東京本社編集局整理部次長		大島泰平	1949.8.18
		聴取者 山崎東助、大井篤			
1903	日本の開戦前に於ける人造石油問題に関する陳述書	陸軍省整備局戦備課長	元海軍大佐	岡田菊三郎	1948.2.11
1903	日本開戦前に於ける船舶問題に関する陳述書	陸軍省整備局戦備課長	元海軍大佐	岡田菊三郎	1948.2.11
1903	海軍徴傭の船腹量の問題に関する陳述書	海軍省軍務局高級課員	元海軍中佐	大前敏一	1947.12.1
1903-1904	南九州有明湾東南沿岸配備配備ニ関スル奥山巍ノ手記		元陸軍大佐	奥山巍	